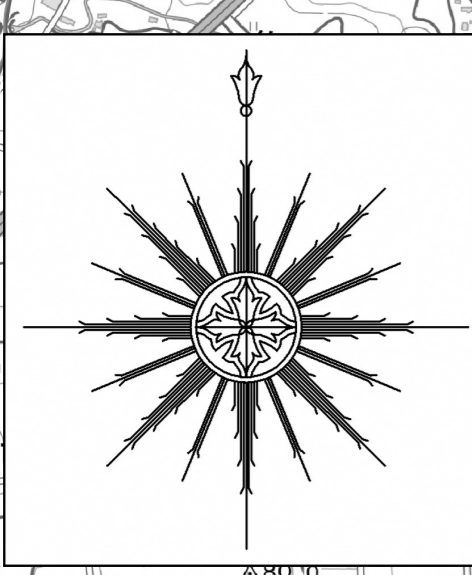
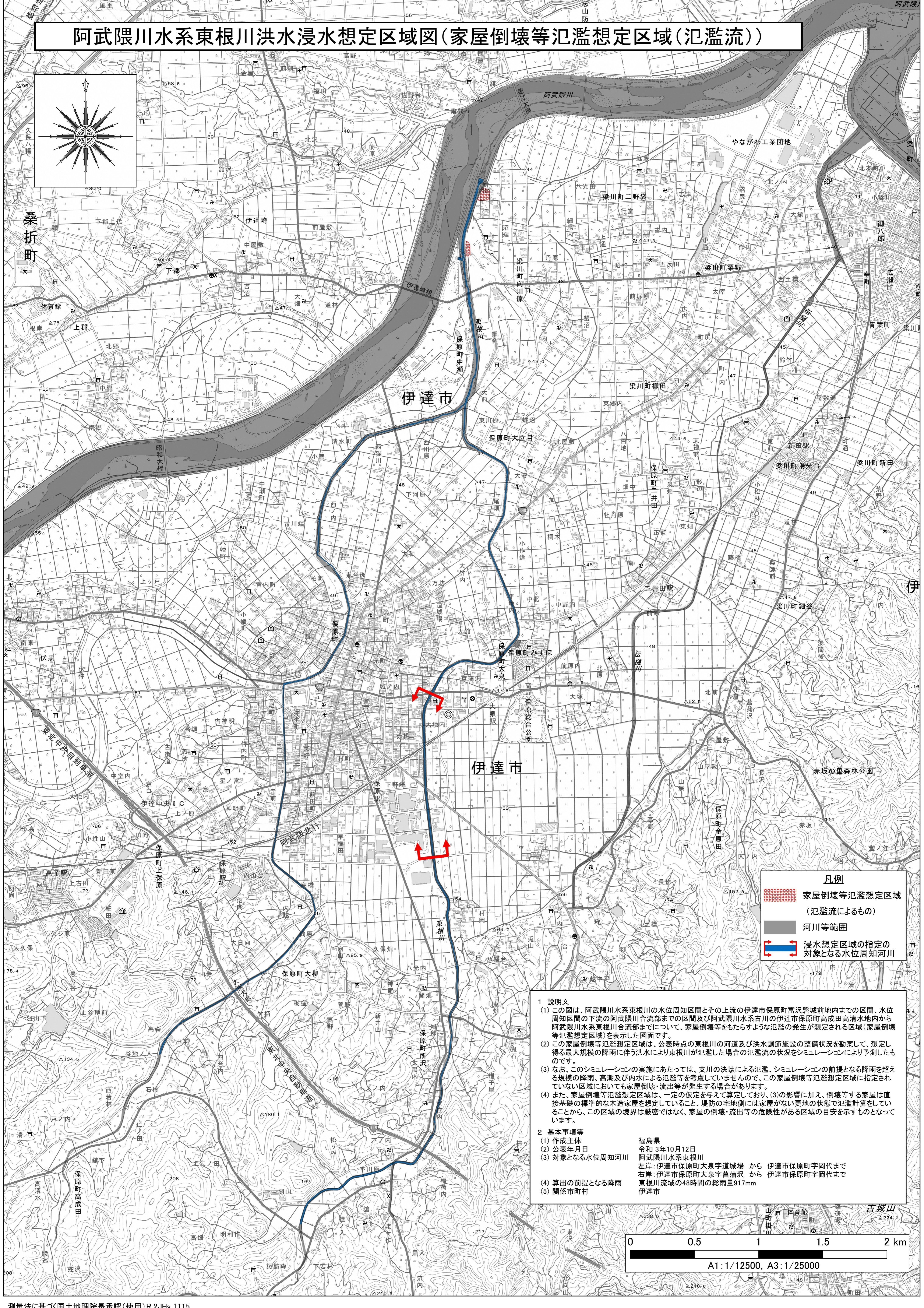


阿武隈川水系東根川洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流によるもの)
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1 説明文

- この図は、阿武隈川水系東根川の水位周知区間とその上流の伊達市保原町富沢磐城前地内までの区間、水位周知区間の下流の阿武隈川合流部までの区間及び阿武隈川水系古川の伊達市保原町高成田高清水地内から阿武隈川水系東根川合流部までについて、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の東根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により東根川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2 基本事項等

(1) 作成主体	福島県
(2) 公表年月日	令和3年10月12日
(3) 対象となる水位周知河川	阿武隈川水系東根川 左岸:伊達市保原町大泉宇道城場 から 伊達市保原町宇岡代まで 右岸:伊達市保原町大泉宇道蒲沢 から 伊達市保原町宇岡代まで
(4) 算出の前提となる降雨	東根川流域の48時間の総雨量917mm
(5) 関係市町村	伊達市

